

教育センター通信

～ すべての子どものために、支援の中心として

令和5年7月21日

No. 1

中野区立教育センター

所長 齊藤 光司

「安全で安心な夏休みに向けて」

所長 齊藤 光司

7月21日から子どもたちにとって楽しみな夏休みが始まりました。

教育センターでは、夏休みの間も教育支援室を開室しています。また、教育相談も随時受け付けておりますので、何か気になること・困ったことなどがありましたらお気軽にご相談ください。

さて、今号が今年度最初のセンター通信となりますので、各部署の紹介をさせていただきます。ぜひ教育センターの取組を知っていただければと思います。

教育センターは、夏休みの間も子どもたちが安全・安心に過ごせるように支援していきます。また、先生方にとっても充実した研修を準備しています。

暑い夏になりそうですが、安全で安心な夏休みとなるよう全力で支援してまいります。



学校の紹介



ここでは中野区の学校の取組を取材し、紹介します。



明和中学校区で開催された熟議の様子

明和中学校区では、コミュニティスクールのモデル実施が令和4年度から始まりました

7月3日(月)には、西中野小学校にて地域学校運営協議会を開催しました。この日は、まず授業参観を行った後に、課題について「熟慮」し、「議論」を行いました。【「熟議」と呼ばれます】

これまでも「学力」や「体力」の各校の状況や改善案について話し合ってきましたが、この日は課題を「心の教育」としたところ、委員の皆さんからたくさんの意見が出ていました。これらの意見を元に、学校と地域が連携して明和中学校区がよりよくなることを目指します。

中野区では、このコミュニティスクールを今後、全中学校区に広げていきます。

研修ステーション

研修ステーションには研修室が3部屋あります。先生たちの研修だけでなく校長会などの会議にも使用しています。

4月からたくさんの研修を開催してきました。夏休みの間も、先生たちはさまざまな研修を受講し、9月からの学校生活が充実したものになるようがんばっています。



【常設展示コーナー】

常設展示コーナーには教科書を展示しています。区立小・中学校で使用している以外の教科書も展示されています。

こちらは、どなたでも利用できます。利用の際は10階受付までお越しください。

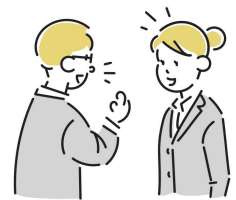


教育支援室

教育支援室は、区内在住または区立小中学校に在籍する長期欠席状態にある児童生徒を対象に、教育支援室や巡回支援を行い、社会的自立や学校へ復帰するための支援をしています。また、外国人児童生徒に対して学習指導や教育相談を行い、安心して学校に通えるよう支援しています。

教育支援室での、3つの支援を紹介します。

- (1) **教育支援室** 対象：小学校3年生から中学校3年生までの長期欠席状態にある児童・生徒
教育センターと3つの分室があります。教育センターの教育支援室では月曜日から金曜日の午前9時から午後3時まで開室しています。また、分室は南部（南部すこやか福祉センター内）、北部（野方図書館内）、中部（教育センター分室内）の3カ所があり、週2回程度開室しています。ここでは、学習タイムやリレーションタイムなどで過ごします。また行事もあり、スポーツ教室や陶芸教室・遠足や社会科見学があります。



- (2) **巡回支援** 対象：小学校1年生から中学校3年生までの長期欠席状態にある児童・生徒
学校や家庭に支援員が訪問し、個々に応じた教育相談や学習支援を行うサポートシステムです。巡回支援は、1回90分以内で月に2回程度訪問支援を行っています。



- (3) **外国人児童・生徒等支援**
対象：小学校1年生から中学校3年生までの外国人児童・生徒等
学校に通学する前に日本の学校について説明したり、編入時の学校への同行支援を行います。また学習支援や進路相談を行っています。

教育相談室

教育相談室では、お子様の教育上の悩みや問題、お子様自身の悩みを解消するために、専門の相談員が継続相談をお受けしています。何か気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

例えば

- ・学校へ行くのを渋る、学校に行かない
- ・友達とうまく遊べない
- ・反抗する、暴れる、落ち着きがない
- ・非行のおそれがある
- ・発達の遅れや偏り
- ・指しゃぶり、まばたきの癖
- ・親子関係がうまくいかない
- ・学習意欲がない
- ・進路への不安が大きい

など、その他、子育て上の心配事です。

対象は、中野区在住、または中野区立の学校（園）に通っている幼児・児童・生徒及びその保護者です。



まずは、保護者の方がお電話にて申し込んでください。静かで安心な相談室で、保護者の方から相談内容を聞き取ります。その後継続して相談する専門の相談員との面接相談が始まります。お子様は、面接相談または、プレイセラピーによって安心安全に自由に内面を表出でき、自分の心が抱えるテーマに取り組むことができます。

相談員と共に考えていくことで、皆様の悩みが少しでも解消されていくことを願っております。

スクールソーシャルワーカー

こんにちは！中野区スクールソーシャルワーカーです

スクールソーシャルワーカー（SSW）は、区立小中学校に在籍する児童生徒を対象に、学校生活に関する困りごとについて、子どもを取り巻く家庭・学校・地域といったさまざまな環境に働きかけてより良い生活が送れるようにサポートをします。家庭や学校とも情報共有、連携をしていきます。

皆、社会福祉士や精神保健福祉士といった国家資格を持った専門職です。

安心してご相談ください！
よろしくお願いいたします！



相談先 申し込み方法

教育相談室

《教育相談：来室による継続相談》 03-5937-3074

月～金（祝日と振替休日、年末年始はお休みです） 午前10時～午後6時
曜日や時間を決めて、毎週・または隔週、同じ相談員が継続的に相談をお受けいたします。
まずは、電話でお申し込みください。ご相談は予約制です。

《電話教育相談：電話による相談》 03-5937-3083

月～金（祝日と振替休日、年末年始はお休みです） 午前10時～午後5時
学校の先生や友達に相談しにくい場合や、継続して来室出来ない場合は、電話教育相談をご利用ください。
少しでも悩みが軽くなるように共に考えていきましょう。

教育支援室

教育支援室への申し込みは、学校を通して申請になります。まずは、学校の先生に相談してください。
教育支援室は見学や体験などができます。見学・体験は学校を通さなくても、保護者の方から直接申し込むことができます。見学や体験を通して本当に通うことができるのか、また、センターと分室の両方を見学してどちらに通うのか選ぶことができるので、まずはご相談ください。そこで、教育支援室に入室することを決めましたら、学校と相談して要請書を提出するとともに、入室説明の日時を相談してください。入室説明後、保護者・本人への直接の面談をして、通室・巡回・外国人支援が始まります。

《教育支援室：見学・体験相談》 03-5937-3044

スクールソーシャルワーカー

「スクールソーシャルワーカーに相談したい」ときは・・・
まずはお子さんの在籍する学校の先生にお話してみてください。担任の先生、保健室の先生、副校長先生、校長先生な・・・話しやすい先生に「スクールソーシャルワーカーに相談したい」とお伝え下さい。
どのような支援が必要か、一緒に考えます。

教育センターからのお知らせ

教育センターでは、夏休み中もお子様の支援を行っています。何かご心配なことがありましたら、まずはご相談ください。

教育相談室^{そうざんしつ} 電話相談

（月から金 午前10時から午後5時）

相談例：学校生活や子育て等に関する相談

対象：児童・生徒・保護者

03-5937-3083

教育委員会 こども110番

（月～金 午前10時～午後6時）

相談例：学校での嫌なこと、困っていることなど

対象：児童・生徒

03-5937-3652